

2015年度日本マスターズ水泳長距離大会

開催要項

主催 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

主管 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

後援 (申請中) 一般社団法人 愛知水泳連盟
公益財団法人 東京都水泳協会

協力 (申請中) 一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
日本水泳ドクター会議

特別協賛 株式会社デザート

期日・会場 <愛知会場>

2015年11月 1日 (日)

名古屋外国語大学・名古屋学芸大学口論義運動公園屋内温水プール (50m×8レーン)

〒470-0103 愛知県日進市北新町西口論義323-8

<東京会場>

2015年11月 7日 (土)・ 8日 (日)

町田市立室内プール (50m×8レーン)

〒194-0203 東京都町田市図師町199-1

1. 競技方法

- (1) 本大会は2015年度（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 個人種目の競技は、男女別に原則として年齢区分に関わらずエントリータイム順に組み分けを行い、タイムの遅い組から速い組の順に進める。
- (3) 800m・1500m自由形は、同一レーンに2名で泳ぐこととする。泳者はスタート台（スタートをした）から見て右半分のレーンで泳ぐこととし、あきらかにレーンの中央線（センターライン）を超えて泳いだ場合は失格とする。
- (4) 個人種目で、競技継続が競技の進行を時間的に著しく妨げると審判長が判断した泳者は、競技を中止することがある。

2. 参加資格

- (1) 大会申し込み時までに（一社）日本マスターズ水泳協会の2015年度チームおよび個人登録が完了していること。
- (2) 本大会の大会出場登録を行っていること。
- (3) マスターズ水泳のモットーを理解した健康な方で、定期的な練習を実践し、自らの責任において本要項の記載内容を了解していること。
- (4) 帯同計時を行うこと。（P3「7. 帯同計時について 参照」）
- (5) 個人種目は参加標準記録内で当該レースを泳ぐことができること。

3. 競技種目

	(種目)	(距離)
	自由形	800m・1500m
	個人メドレー	400m
	フリーリレー	4×100m・4×200m
	メドレーリレー	4×100m

4. 競技順序および出場制限人数（チーム数）

<愛知会場>	11月 1日（日）	1)	女子	1500m自由形	48名
		2)	男子	4×100mフリーリレー	8チーム
		3)	女子	4×100mフリーリレー	8チーム
		4)	男子	1500m自由形	64名
		5)	混合	4×100mメドレーリレー	8チーム
		6)	女子	800m自由形	48名
		7)	男子	800m自由形	48名
		8)	混合	4×200mフリーリレー	8チーム
		9)	女子	400m個人メドレー	16名
		10)	男子	400m個人メドレー	24名

＜東京会場＞	11月 7日 (土)	1) 女子	1500m自由形	96名
		2) 男子	4×200mフリーリレー	8チーム
		3) 女子	4×200mフリーリレー	8チーム
		4) 男子	1500m自由形	176名
	11月 8日 (日)	5) 女子	800m自由形	128名
		6) 男子	4×100mメドレーリレー	8チーム
		7) 女子	4×100mメドレーリレー	8チーム
		8) 男子	800m自由形	112名
		9) 混合	4×100mフリーリレー	8チーム
		10) 女子	400m個人メドレー	48名
		11) 男子	400m個人メドレー	48名

5. 年齢区分

年齢は暦年齢（2015年12月31日現在の年齢）とする。

(1) 個人種目

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	104

※以降、同様に5歳ごととする。

(2) リレー種目（泳者4名の暦年齢の合計）

区分	119 以下	120	160	200	240	280	320	360
年齢		120	160	200	240	280	320	360
	5	5	5	5	5	5	5	5
	119	159	199	239	279	319	359	399

※「個人種目の18歳区分」「リレー種目で25歳未満の泳者がメンバーにいる場合」は世界記録の対象になりません。

※以降、同様に40歳ごととする。

6. 制限

- (1) 個人種目・リレー種目とも、本大会に大会出場登録を行ったチームからのエントリーとする。
- (2) 本大会は2会場で実施するが、同一大会であり、両会場の同一種目にエントリーはできない。

＜個人種目＞

- ① 1人1日1種目とする。
- ② 同一会場では800mと1500mの両種目はエントリーできない。
- ③ 参加標準記録内で完泳できる者とする。また、参加標準記録を超過したタイムではエントリーできない。

＜リレー種目＞

- ① 所属を超えてチームを構成することはできない。
- ② 各種目各年齢区分につき1チームまでとする。

(3) 競技結果記録の無効

競技結果が参加標準記録を超過もしくはエントリータイムとの差が以下の基準を超えた場合は

順位に組み入れず表彰の対象としない（記録は公認）。またその差が以下の基準の2倍以上の場合はインターフェア行為として失格となる。

(基準) エントリータイムと競技結果の差 : 1500m種目 4分00秒00
800m種目 3分00秒00
400m種目 2分00秒00

参加標準記録

年齢区分	1500m自由形		800m自由形		400m個人メドレー	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子
29歳以下	29分00秒	28分00秒	15分00秒	14分30秒	7分00秒	6分30秒
30～39歳	30分00秒	29分00秒	15分30秒	15分00秒	7分30秒	7分00秒
40～49歳	31分00秒	30分00秒	16分00秒	15分30秒	8分00秒	7分30秒
50～59歳	33分00秒	32分00秒	16分30秒	16分00秒	9分00秒	8分00秒
60～69歳	35分00秒	34分00秒	18分00秒	17分30秒	10分30秒	9分00秒
70～79歳	38分00秒	37分00秒	20分00秒	19分00秒	12分00秒	11分00秒
80～89歳	45分00秒	43分00秒	25分00秒	23分00秒	15分00秒	13分00秒
90歳以上	55分00秒	50分00秒	30分00秒	27分00秒	20分00秒	18分00秒

7. 帯同計時について

本大会より帯同計時員の申請は行わず、泳者が他の泳者の帯同計時を行うことを原則とする。帯同計時を行わない場合は今大会の記録を公認せず、順位にも組み入れないので注意すること。リレー種目の場合は、チームから1名が代表して行うこととする（プログラムにはチーム名を記載）。なお、以下の点が認められるので確認のこと。

- (1) 泳者の代わりに帯同計時を行う者を伴うこと。
他の泳者の帯同計時は、泳者以外の者が代理で行うこともできる。
- (2) 泳者が自分の帯同計時員を伴うこと。
この場合は、招集時に申し出ることによって本来の帯同計時員と交代することができる。

8. 健康管理条件

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。
- (2) 各チームは所属する参加者について次の事項を確認すること。
 - ① 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ② 大会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行うこと。
※ 本大会は長距離種目かつ長水路（50m）プールでの競技のため、参加者の練習不足、未経験などの場合、思わぬ事故を招く場合がある。各自十分な練習を行うこと。
 - ③ 会場における事故等については、すべて参加者側において処置すること。
 - ④ 大会中の健康管理・安全についても各チームで管理すること。
※ 健康チェック・体調維持・転倒事故防止・所持品の管理等、参加者へ呼びかけること。
 - ⑤ 当身体調が悪い方は勇気をもって棄権すること。事故防止標語「マスターズキーワード9」

の実践を各自行うこと。

- (3) 大会期間中、大会医務委員により出場停止が勧告された場合は、その指示に従うこと。

9. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は申込時に所定の書式で申告すること。

- (1) 認定された障がいをお持ちの部位による泳法違反を回避したい方。
- (2) 障がい等により招集後も競技出場のために介助者の同行もしくは補助具（車椅子・杖等）の使用が必要な方。

10. 表彰

- (1) 参加者全員に公認記録証および参加賞を授与する。
- (2) 各会場ごとに年齢区分別に個人種目は3位まで、リレー種目は1位にメダルを授与する。なお、個人種目で参加標準記録を超過した者およびエントリータイムと競技結果の差がP2「6. 制限 (3) 競技結果記録の無効」に記載された時間を超えた者は順位に組み入れない。
- (3) 2015年マスターズ水泳日本記録を突破した個人およびチームに日本新記録樹立証を表彰式にて授与する。
- (4) 国際水泳連盟（FINA）認定マスターズ水泳世界記録を突破した個人およびチームに世界記録突破証を表彰式にて授与する。
- (5) 愛知会場・東京会場の競技結果を合わせ、総合ランキングを発表する。

11. エントリー

- (1) 申し込みにおける注意事項
 - ① 申し込みにあたり本要項を熟読し了承すること。
 - ② 申し込み時点で2015年度のチームおよび個人登録が完了していること。
 - ③ 本大会は定員制とする。定員を上回る申し込みがあった場合は抽選とする。
 - ④ 申込内容の不備が申込期間内に解消されない場合は受け付けられない。
 - ⑤ 申込受付後の種目や区分の変更は受け付けない。
 - ⑥ 当選後のキャンセルおよびそれらに伴うエントリー料の返金はできない。
 - ⑦ エントリータイムの記入は正確を期すこと（100分の1秒単位）。競技結果がP2「6. 制限 (3) 競技結果記録の無効」に該当しないよう注意すること。
- (2) 申込受付方法
 - ① 本要項添付の書式に必ず「登録者シール」を貼付し、必要事項を記入する。
 - ② 1500mと800mの自由形は会場ごとに第1希望と第2希望を記入する。抽選で外れた場合に違う距離での申し込みを希望しない方は第1希望のみでかまわない。
 - ※ 申込用紙（書式1）裏面の記入例を参考のこと。
 - ※ 異なる会場で同じ距離を同じ希望順位にすることはできない。
 - ③ 「2015年度日本マスターズ水泳長距離大会申込書」「個人種目申込書」「リレー申込書」を送付。
 - ④ 締め切り後に抽選を行い結果をチームに通知する。通知内容に従い期日までにエントリー

料を入金のこと。入金がない場合は補欠を繰り入れるので、入金締切日を厳守すること。

(3) 抽選方法

- ① 定員を超えた（1500mと800mの自由形は第1希望者で）種目は抽選を行い決定する。
- ② 第1希望が定員に満たない種目は、残余の枠を他の種目で第1希望の抽選に外れた第2希望者の中で抽選を行い決定する。
- ③ 抽選の結果はチームに通知するとともに、当選者は当協会ホームページに掲載する。
- ④ 抽選ではあらかじめ補欠順位を決め、入金期日までに入金認められない場合に繰り上げ当選としチームに通知する。

(4) エントリー料

エントリー料は当選通知が届き次第、通知に従い必ず期日までに入金のこと。

大会出場登録費 1名 1,000円

個人種目 1種目 3,000円

リレー種目 1種目 2,800円

総合プログラム 1部 1,000円（当日引き渡し）

総合ランキング 1部 2,000円（後日チーム責任者へ郵送）

※ プログラム・ランキングは、愛知会場・東京会場の総合のもの。

※ 大会出場登録費は両会場に有効とする。

(5) 受付期間

本要項が届き次第 ～ 2015年 9月 3日（木）必着

※ 郵送、宅配便等で必着のこと（直接の持ち込み、FAXは受け付けない）。

12. 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりとする。

(1) 個人情報

- ・ プログラム、ランキング作成を含む競技運営に使用する。
- ・ 競技結果としてホームページ、ニュース等の媒体に掲載する。

(2) 肖像

- ・ 大会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用する。
- ・ マスターズ水泳の普及活動のために以後各種媒体に使用する。

13. 備考

(1) 2次要項

エントリー締め切り後、申し込みチームの責任者宛に2次要項を送付する。またホームページにも公開する。

(2) IDカード兼誓約書について

- ① 本大会ではIDカードを使用する。招集、表彰所でのメダルの授与等で提示が必要。2次

要項とともにチーム責任者宛に送付するので確認のこと。

- ② 必ず本人の顔が判別できる写真（3 cm×4 cm）を貼付すること。
 - ③ 出場者はIDカードに記載の誓約条項を確認のうえ署名すること。署名がない場合は競技には出場できない。
 - ④ 緊急時の連絡先は、大会当日に出場者に異常が生じた場合に連絡できる先を記入すること。
- (3) 不可抗力による大会中止の際の対応
社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により大会が中止になった場合返金を行わない。なお「参加賞」および「プログラム（注文分）」は授与する。
- (4) 私的営利活動の禁止
大会会場内で主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動を行うことは禁止する。
- (5) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受ける必要がある。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

申し込み・問い合わせ

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-8 グランバレー三崎町7階
(一社) 日本マスターズ水泳協会内
2015年度日本マスターズ水泳長距離大会実行委員会

TEL：03-3512-8221 FAX：03-3512-8224

E-mail：japanmasters@masters-swim.or.jp

問合せ時間：平日10：00～17：00（12：00～13：00は除く）

<交通案内>

●名古屋外国語大学・名古屋学芸大学口論義運動公園屋内温水プール
(愛知県日進市北新町西口論義 323-8)

- (1) 地下鉄東山線「藤が丘駅」から、リニモ「長久手古戦場駅」下車 3番出口 徒歩8分
- (2) 名鉄豊田新線「日進駅」から、名鉄バス「長久手古戦場駅行」「長久手古戦場駅」下車 徒歩8分



●町田市立室内プール (東京都町田市図師町 199-1)

- (1) 小田急線・JR横浜線「町田駅」より、バス約20～30分
町田バスセンター 11番のりば
「室内プール経由野津田車庫行」または「室内プール行」 「室内プール」下車
- (2) JR横浜線「淵野辺駅」より、タクシー約10～15分

